

記念すべき第20回、応募総数史上最多7,523作品の頂点

# 「第20回電撃大賞」受賞作品決定

## 2年連続 小説部門<大賞>に2作品が輝く！

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤辰男、ブランドカンパニー長:塚田正晃、以下アスキー・メディアワークス)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は今年20回を迎え、小説・イラスト部門および第20回限定部門「電撃学校大賞」を加えた3部門に、応募総数史上最多の7,523作品が寄せられました。約半年にわたる厳正な選考の結果、受賞作品が決定いたしましたのでお知らせいたします。

■第20回電撃大賞 受賞作品・受賞者 応募作品総数7,523作品 (第19回:6,771作品)

<電撃小説大賞> 6,554作品(長編:4,576作品/短編:1,978作品) (第19回:6,078作品)

賞	作品名	ペンネーム	年齢	住所
【大賞】	『ゼロから始める魔法の書』	虎走こけた	26歳	東京都
【大賞】	『博多豚骨ラーメンズ』	木崎サキ	24歳	福岡県
【金賞】	『韻が織り成す召喚魔法』	キミドリ	29歳	大阪府
【金賞】	『三年B組 中崎くん(仮)』	小川博史	24歳	大阪府
【銀賞】	『王手桂香取り!』	青葉優一	35歳	熊本県
【銀賞】	『放課後猥褻倶楽部』	亜紀坂圭春	27歳	山形県
【メディアワークス文庫賞】	『WORLD OF WORDS 神は世界を記述する』	十三湊	33歳	愛知県
【電撃文庫MAGAZINE賞】	『給食争奪戦』	アズミ	26歳	東京都
【20回記念特別賞】	『水木しげ子さんと結ばれました』	真坂マサル	35歳	東京都

<電撃イラスト大賞> 919作品 (第19回:693作品)

賞	ペンネーム	年齢	住所
【大賞】	一色箱	20歳	大阪府
【金賞】	足立巡	32歳	東京都
【金賞】	keepout	36歳	東京都
【銀賞】	フライ	19歳	兵庫県
【銀賞】	赤岸K	26歳	京都府
【20回記念特別賞】	どぶねずみ	22歳	千葉県
【選考委員奨励賞】	西ノ田	24歳	京都府
【選考委員奨励賞】	U35	25歳	大阪府

## <電撃学校大賞>

50作品

(第20回限定部門)

賞	グループ名	作品名	モチーフ作品	作品形態
【大賞】	Studio12	『実写版・電波女と青春男』	電波女と青春男	映像
【編集部特別賞】	日駒MSC	『アルミ製のエリュシデータ』	ソードアート・オンライン	立体物
【編集部特別賞】	なごしき	『ブラック・ブック』	ブラック・ブレット	シャドーボックス

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行し、人気作家を育ててまいりました。なお、第20回の受賞作品については、来年2014年2月の発売を予定しています(一部作品を除く)。今後も、20回という節目を迎えた本大賞が小説、コミック、ゲーム、映像、音楽、舞台などさまざまなメディア展開、商品化を前提とした新しい時代の登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

※なお、本年5月10日より、第21回の作品募集を開始いたしました。

## <ご参考>

### ■『電撃大賞』とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上稔・第3回金賞)、『デュラララ!!』(著／成田良悟・第9回金賞)、『アクセル・ワールド』『ソードアート・オンライン』(著／川原礫・第15回大賞)などの人気作品が生まれてきました。2013年度は、『はたらく魔王さま!』(著／和ヶ原聡司・第17回銀賞)がTVアニメ化され、『ロウきゅーぶ!』(著／蒼山サグ・第15回銀賞)のTVアニメ第2期が放送、10月からは『ストライク・ザ・ブラッド』(著／三雲岳斗・第5回銀賞)のTVアニメが放送開始となり、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、『ドラフィル!』(著／美奈川護・第16回金賞、イラスト／富岡二郎・第17回選考委員奨励賞)、『心理コンサルタントオ希と心の迷宮』(著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴(受賞時ペンネーム hakus)・第18回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。電撃イラスト大賞については、第19回よりこれまでの郵送応募に加え、より多くの方にご応募いただけるよう、ウェブから作品をアップロードし応募する方法も加えております。第21回電撃大賞は、現在作品を募集中です。小説・イラスト部門は2014年4月10日締切(当日消印有効)、コミック部門は2014年5月30日締切(当日消印有効)です。第20回より各賞の賞金額を増額いたしました。

●電撃大賞公式サイト <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

### ■「第21回電撃大賞」主な応募要項

●応募ジャンル: 電撃小説大賞(小説部門)／電撃イラスト大賞(イラスト部門)／電撃コミック大賞(コミック部門)※新設

●賞(各部門共通):  
・大賞＝正賞＋副賞 300万円  
・金賞＝正賞＋副賞 100万円  
・銀賞＝正賞＋副賞 50万円

<小説部門のみ>  
・メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円  
・電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

●最終締め切り: 【小説・イラスト部門】 2014年4月10日(当日消印有効)  
【コミック部門】 2014年5月30日(当日消印有効)

●選考方法:

締め切り後、1次～4次(イラスト部門、コミック部門は～3次)の選考を行い、最終候補作を選出。2014年8～9月に、選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容:オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

選考委員(敬称略):

高畑京一郎(作家)／時雨沢恵一(作家)／佐藤竜雄(アニメーション演出家)／荒木美也子(アシック・エース 企画製作事業部 プロデューサー)／鈴木一智(副ブランドカンパニー長 第2編集部 統括編集長)／徳田直巳(電撃文庫編集長)／佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容:未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは電撃大賞公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

選考委員(敬称略):

天野喜孝(イラストレーター)／出淵 裕(デザイナー、イラストレーター、アニメーション監督)／衣谷 遊(漫画家)／緒方剛志(イラストレーター)／いとうのいぢ(イラストレーター)／徳田直巳(電撃文庫編集長)

【電撃コミック大賞】(コミック部門 ※新設)

募集内容:

◆オリジナルコミック作品

オリジナルのコミック作品。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

◆コミカライズ作品

電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品

◆コミック原作作品

未発表のオリジナル作品の原作。ネーム(絵コンテ)またはテキストによる応募

応募資格:プロアマ不問

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは電撃大賞公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

※コミック原作作品の応募については郵送のみの受付になります。

選考委員(敬称略):

大河内一樓(アニメーション脚本家)／高河ゆん(漫画家)／綱島志朗(漫画家)／吉積 信(株式会社バンダイナムコゲームス コンテンツ制作本部ゼネラルマネージャー)／鈴木一智(副ブランドカンパニー長 第2編集部 統括編集長)／梅澤 淳(アスキー・メディアワークス第3編集部部長)

●発表: 受賞作品は、2014年10月上旬より、以下の媒体にて発表予定です。

電撃文庫挟み込みチラシ「電撃の缶詰」

メディアワークス文庫挟み込みチラシ「MW文庫 Head Line」

「電撃」「アスキー」の各誌

電撃大賞公式サイト(<http://asciimw.jp/award/taisyo/>)

ラジオ「電撃大賞」(文化放送、ラジオ大阪、東海ラジオ)

※なお、各選考段階(1次～4次)の通過者については、2014年夏頃より上記媒体にて順次発表していきます。

■過去3回の「電撃大賞」応募数の推移

第18回: 応募総数5,862作品 小説部門5,293作品(長編3,443作品、短編1,850作品)、イラスト部門 569作品

第19回: 応募総数6,771作品 小説部門6,078作品(長編4,069作品、短編2,009作品)、イラスト部門 693作品

第20回: 応募総数7,523作品 小説部門6,554作品(長編4,576作品、短編1,978作品)、イラスト部門 919作品、

電撃学校大賞(第20回限定部門)50作品

## ■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、今年創刊20周年を迎えたエンターテインメント・ノベルレーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。劇場映画が大ヒットした『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,425万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同785万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『デュラララ!!』(同470万部)、『アクセル・ワールド』(同360万部)、『ソードアート・オンライン』(同820万部)、『さくら荘のペットな彼女』(同180万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。記念すべき創刊20周年を迎えた2013年は、4月より『はたらく魔王さま!』(シリーズ累計140万部)、7月より『ロウきゅーぶ!』(シリーズ累計165万部)のTVアニメ(『ロウきゅーぶ!』はTVアニメ第2期)が放送され、さらに10月より『ゴールデンタイム』(同107万部)、『ストライク・ザ・ブラッド』(同113万部)のTVアニメが放送開始となりました。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 電撃文庫公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/>
- 電撃文庫創刊20周年大感謝プロジェクト: <http://dengekibunko.dengeki.com/20th/>

## ■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、今年創刊5周年を迎えた「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編小説などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

- 電撃文庫MAGAZINE公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/magazine/>

## ■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈る大人のためのエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルで「ずっと面白い小説を読み続けたい」と願っている大人のための小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『ビブリア古書堂の事件手帖』(三上延)、『0能者ミナト』(葉山透)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(山口幸三郎)などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

- メディアワークス文庫公式サイト: <http://mwbunko.com/>

## ■アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーとは

アスキー・メディアワークスなど事業会社8社が、KADOKAWA合併後もそれぞれのブランドのもとで自由に事業を展開、発展させていくための新しい組織概念が『ブランドカンパニー』です。

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーは、「電撃」「アスキー」「魔法のいんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー公式サイト: <http://asciimw.jp/>

※2013年10月1日、株式会社アスキー・メディアワークスは株式会社KADOKAWAと合併しました。

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー  
事業推進部

TEL:03-5216-8123 FAX:03-5216-8124 E-mail: [plan-pr@ml.asciimw.jp](mailto:plan-pr@ml.asciimw.jp)